

第一看護科2年生と第二看護科2年生が会津若松消防署より講師を派遣していただき救急講座が行われました。

2024/11/14 家庭科室

講座では講師の救急救命士の方から、倒れている人を見つけてから救急車が来るまでの対応を丁寧に教えてくださるだけでなく、私たちの演習に対して色々なケースを想定した助言をくださいました。そこで、幼児と大人では胸骨圧迫の方法が異なることや、パッドを貼る部分が水に濡れているときの対応の仕方など、たくさんのことを教わりました。

受講して、一番大切なのは「助けようとする勇気」だと思いました。救急救命の場面に出くわしたとしたら、戸惑ってしまうとは思いますが、今日教えていただいた「助けようとする勇気」をもって、焦らず自信をもって自分から行動しようと思いました。

